

「アルコール依存症に対する入院治療が QOL に与える影響」調査研究実施のお知らせ

2023 年 8 月 1 日

臨床心理室 臨床心理士・公認心理師

清水達哉

1. 対象となる方

2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日の間に、当院アルコール依存症専門治療病棟に入院された方で、入院後と退院前に WHO QOL26 に回答された患者さん

2. 研究目的・方法

QOL(Quality Of Life)は一般には「生活の質」と訳され、私たちの生活や人生に対する満足度を表す言葉です。最近の医療においては、病気や症状をよくすることだけでなく、患者さん自身の生活に対する満足度を高めることが重要であるとされています。この研究の目的は、当院で行われているアルコール依存症の入院治療が、患者さんの QOL をよくする効果があるのかを調査することで、その結果を踏まえて、治療をより良いものにしていきたいと考えています。

研究方法は、これまでの診療でカルテに記載された情報(個人を特定できるようなものは含まれません)を集め、匿名化した状態で統計解析を行うものです。そのため、この研究のためだけに新たな検査等を行うことはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料:なし

情報:①基本情報:性別、年齢、入院日数、パートナーの有無

②治療に関する情報:WHO QOL26¹⁾得点、CIWA²⁾得点、6病棟入院回数、アルコール依存症

リハビリテーションプログラム受講状況、入院中の自助グループ参加状況、退院後受診状況

※これらは全て通常の診療の範囲で取得されたものであり、研究目的で行われた項目はありません。

また、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いません。

1)WHO QOL26とは…WHOによって開発された質問票で、“生活の質”に関して、過去2週間のご自身の生活を振り返って、回答していただくものです。質問内容は、からだの健康、こころの健康、人間関係や社会的関係、物理的環境に関するものなどから構成されています。

2)CIWAとは…アルコール離脱症状の重症度を客観的に評価する尺度です。嘔気や発汗、不安、頭痛、感覚の障害などさまざまな項目から評価されます。

4. プライバシーの保護について

収集する情報は、解析する前に氏名・患者番号などの個人情報を削り、ランダムに通し番号を割り付け、どなたのものかわからないようにします。そのため、データ解析を行う際や、学術発表をする際に個人が特定されることはありません。また、得られたデータはパスワードを設定した上で、病院内にて厳重に管理されます。

5. お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報がこの研究に用いられることについて、患者さん、もしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究の対象としませんので、2023年9月30日までにお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

この研究に関する費用が発生する場合は、新阿武山病院から支出されますので、開示すべき利益相反はありません。なお、患者さん等関係者への謝金はございません。

【お問い合わせ先】

所在地：〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原 4-10-1

実施機関名：大阪精神医学研究所 新阿武山病院

電話番号：072-693-1881

研究責任者：清水達哉